

かわの電信

2001年2月1日

Vol. 35

発行 北川かつばの会 〒189-0022 東村山市野口町3-11-8

三島方 TEL-FAX 042-391-2365

E-mail smishima@mua.biglobe.ne.jp

URL <http://www2u.biglobe.ne.jp/~kapa>

浅草着！懐かしの電気プラン号

かつばウオーク、浅草着。東京湾が見えて来た！ 多摩湖堰堤工事に？多摩湖ネットワークが発足



地球温暖化が叫ばれています、今冬の寒さは例年になく厳しいものがあります。かつば亭の北側にはまだ先日の雪が残り寒々としていますが、皆さんお元気でやっていますか？新しい世紀を迎えここにあらためて寒中お見舞い申し上げます。今年もよろしく。

わがかつばの会は正月早々からめざせ東京湾！かつばウオーク第6弾で幕開けいたしました。多摩湖から始まったウオークもいつの間にか浅草まで到着、いよいよ東京湾・太平洋が射程に入ってきました。一滴の水が最後は海に流れ込み、長い長い旅を終えます。まさしく自然のドラマです。それにしても都市を流れる川の貧しさはなんなんでしょう。胸が痛みます。「春の小川の隅田川」とかつて歌われていた川はそこにはありません。

しかし、イギリスのテムズ川も甦ることができました。まだ希望は持てます。そういえばあの諫早湾のギロチンゲートが上がる日もまもなくではないでしょうか。時代は確実に変化してきています。(如月子)

報告 北川・北山公園基本計画完成まじか 川端会議は13年度も継続

北山公園親水設備整備のための基本計画を策定する「川端会議」は、昨年7月から始まり6回の会議を経た12月に終了しました。

フィールドワークやグループ討議を重ね、市民自らが計画を論議し提案していくという方式で進められました。また「思いこ」を形にしていくなかで生態系の専門家を招き、地域にあった自然を回復することの大切さ

も学びました

論議する中で北川を含めた北山公園全体の整備計画となりました。北山公園と北川の一体化だけでなく、例えばしょうちゃん池や自然観察池についても見直しをすることなどを計画に盛り込んでいます。そして最後の会議では参加者から、今回の基本計画を市の重点施策として位置付け実現して欲しいとの要望が出され努力していくことが確

かっぱウォーク浅草に到達！ 潮風に誘われ 次回は3月10日

振り返ると、①多摩湖から金山公園、②志木まで、③高島平まで、④赤羽岩淵まで、⑤尾久扇大橋まで、そして今回⑥浅草に至りました。

1月13日(土)、風が強く寒暖計にもまして体感気温の寒くい中を、14人が11時過ぎに日暮里駅に集合しました。先ず都バスで扇大橋へ、寒風の中を荒川の左岸を歩く、首都高を左に、流れを右に、ヒューム管ワンド、樋管(農業排水用)撤去工事、ユリカモメ・オナガカモ・キンクロハジロ・カワウ

などを見学しました。三日月ワンド付近で昼食後、小菅拘置所、堀切橋から荒川を離れて、隅田川七福神毘沙門天、白鬚住宅、白鬚公園、水神(隅田川神社)、隅田川をくだり、人道橋の桜橋を渡り浅草駅前へたどりついた。

今回は、広い荒川河川敷から、街歩き、そしてコンクリート水路的な隅田川と、バラエティーに富んだ1日でした。風に押される形で11:30 弱と距離を伸ばして終了、そしてその後は、浅草の穴場的な居酒屋を発見し、さらに新たな

認められました。

13年度は基本計画を元にした実施設計に入ります。5月頃より4〜5回のワークショップが予定されています。「川端会議」は第一期を終了し、第二期に引き継がれることになりました。市のマスタープランや緑の基本計画では、市民主体の街づくりを目指して市民と行政のパートナーシップで実現していくことを掲げています。今回の川端会議はその具体例として意義のあるものになりました。

竹の利用を発見して……。(途中から付いてきて毎回案内人をきどる雑学子)



2月18日(日) 新河岸川流域フォーラム開催

清瀬市民センター・参加費無料

～川と流域に学ぶ社会～

午前の部 10:00～12:00 講演／環境学習における地域の役割と連携

阿部治氏(埼玉大学教育学部助教授)

流域での活動紹介／柳瀬川流域川づくり市民懇談会

不老川流域川づくり市民の会

砂川堀流域川づくり懇談会

黒目川流域川づくり懇談会

白子川と湧水の自然を守る

市民の会

Eコシテ意志木



午後の部 13:00～16:00 第1分科会／流域から見たまちづくり、川づくり

第2分科会／川で安全に遊び、学ぶために

第3分科会／子どもたちからの提案

第4分科会／学校の取り組みと川に学ぶプログラム

主催／新河岸川流域川づくり連絡会

新河岸川流域総合治水対策協議会

問合せ／国土交通省荒川下流工事事務所調査課(03)3902-3220

※会場の清瀬市民センターへは西武池袋線清瀬駅徒歩5分

荒川沿いでは河川敷を利用したグラウンドや緑地が続いていましたが、一部にコンクリート護岸を剥がし自然の復元を行っているところ(潮入りのワンド)もありました。また、シギなど鳥類も多く見られました。隅田川七福神の多聞寺、隅田川神社(海運業の守り神)に寄り道しました。高速道路が邪魔をし、隅田川神社から隅田川を眺められないのは残念でした。白髭橋からは川沿いのテラス式の遊歩道を下りましたが、テラスの上や高速道路の下にホームレスの人達の住居が並んでいる様には驚きました。

かつばウオークも終盤、だんだん文化探訪?の色彩が強くなってきた感があります。(かつばウオーク隊長)

予告 第7回かつばウオーク

浅草から隅田川沿いを佃(大川端)まで。東京の下町を巡る約6キロ
●日時／3月10日(土) 14時～17時
●集合／東武浅草駅前(松屋前・地下鉄7番出口付近)に14時

(東村山駅改札口12時30分・交通費1200円位)雨天順延●参加費200円(保険料込み)●問合せ／北川かつばの会 Tel (042) 391-2365

多摩湖堤防工事問題に対する 市民団体ネットワークが発足

前号で報告の多摩湖堤防の耐震工事問題に対応するため、かつばの会が呼びかけ、周辺地域と新河岸川流域の自然保護団体10団体と個人が集り、「多摩湖堤防耐震工事問題に関する市民団体ネットワーク」(略して「多摩湖ネットワーク」という組織を発足しました。

12月12日の初会合では、①団体間のネットワーク形成、②情報共有、③対応を話し合うという3つの設立目的を確認するとともに、次ぐ1月14日には狭山湖の工事現場見学会を実施しました。



湧水が溢れてしまった沢を見学

約30名が参加した見学会では、都水道局の案内で大工事を目の当たりに説明を受けました。説明によると、阪神淡路大震災や南関東直下型の巨大地震を受けても、狭山湖、多摩湖とも現堤防は安全とのこと。では「なぜ工事するの?」という質問には、「災害時にも水が供給できるように念のため約130億円を投入している」という説明で、工事の必要性が今一つ分かりません。また、狭山湖では所沢市に「地震の解析をしたが安全に問題ない。」と説明していたにも関わらず、一年後に突然工事を始めていたことも分かりました。

また工事の影響で、狭山湖周辺の谷戸で沢水が涸れゲンジボタル生息地が消失していました。多摩湖でも北川の水涸れが心配です。

都は工事の必要性について説明責任を果たし、市民対話によって合意形成を図る必要があります。

■多摩湖ネットワーク第4回会合■

●日時／2月17日 昼1時半～4時半
●場所／東村山中央公民館第3集会室
●問合／宮本 042-567-3346

下宅部遺跡問題のその後

前々号で報告の下宅部遺跡の上り都営住宅が建つという問題に關し、幾つか動きがあります。

まず、遺跡の一部を公園化しようというワークショップが遺跡調査団を中心に市民参加で進んでおり、意見交換、現場見学会、先進事例見学会等を行っています。

一方、東村山市水と緑の市民懇談会では、東京都北部住宅建設事務所に住宅建設計画の説明を受けています。説明によれば、都の財政難、周辺住民の要望で現在計画を見直しているとのこと。中でも財政難という要因が、建設計画を大きく左右するという印象を受けました。



ワークショップの1コマ

みどりの楽校4月開校

東村山市の「緑の基本計画」を具体的に実現するための「みどりの楽校」が、4月開校に向けて現在着々と準備されています。主催は「緑の基本計画を実現する市民会議」（略称・緑の市民会議）。

回田公民館北側の丘陵斜面に市が取得した土地がありますが、子ども達の環境学習、探検学校にはびったりかんかんの立地。みどりの楽校用地として使用できる事も決まり、開校前のうれしいニュースです。

開校したら、そこでティピーのインディアンテントでも建てて、子どもたちとキャンプをするのも楽しいなとたくさんアイディアが出ています。また水とみどりをテーマに里山、雑木林、農地、市街地の緑化などについて、学習するカリキュラムも現在作成中。いざれ市報で紹介されると思いますが、講師になれる方、サポーターを大募集です。詳細は市「みどりと公園課」に問い合わせして下さい。



「21世紀の多摩のみどりを守り育てる」北多摩シンポジウム

さる1月28日、東久留米市役所、市民プラザホールで40名ほどの市民が参加し、右のテーマをめぐりシンポジウムが開かれました。日野市、三鷹市、東久留米市などみどりの保全、育成に熱心な行政の担当者や市民の報告に学ぶところ多く、内容の充実した会でした。東村山からもみどりと公園課の平塚氏とかっぱの会から三島がパートナーシップについて発言。東村山は市民と行政の仲がいいですネと他市の評価をいただき、両者に満悦、でした。

北川流域学講座・水と緑の市民懇談会企画「狭山丘陵の生き物」学習会報告

去る1月27日（土）、東村山ふるさと歴史館で「狭山丘陵の生き物」と題した「北川流域学講座」第2弾（水と緑の市民懇談会との共催）を行いました。

当日は大雪にも関わらず、約30名の参加者で会場は熱気ムンムン。狭山丘陵のナチュラリスト、永石文明氏のスライドを交えた説明に丘陵の魅力を満喫しました。また氏は、身近な自然としての「里山」の重要性を力説。そして、その自然が人間との密接な関わりの中で成立してきたことを丹念に説明されました。人間が適度に自然を攪乱すること、豊かな自然を維持してきたというのです。

一方で、狭山湖で行われている堤防耐震工事の影響が生じていることも指摘。カンムリカイツブリの越冬個体数が激減していたり、ゲンジボタルの生息地が失われているようです。多摩湖で今後予定されている工事の影響に注視していく必要性を説かれました。

12月9日、美住リサイクルショップの主催で北川水辺探検が行われました。初冬のこの時期には、どんな生き物がいるでしょうか？

民家園前を出発するとすぐ、北川の水辺にハクセキレイが現れました。ハクセキレイは、数年前に市民の投票により市の鳥に選出された鳥です。白と黒がエレガントで、尾の長いスマートな鳥です。

北山小学校脇の手作りの階段から、みんなで川に降りてみました。ここで大活躍だったのが、かっぱの会の魚採り名人S氏です。この日はどういう訳か水がひどく濁っていました。短時間でしたが、なかなかイカワ・ヨシノボリ他の魚やスジエビ？を捕まえて見せ、みんなを感心させました。

北山公園の休憩所では、モズを見る事ができました。モズは秋から冬にかけて、人家付近でもよく見られる鳥です。モズの高鳴きと言って、電線やアンテナ等の目立つ所で、キチキチキチと大きな声で鳴い

てなわばりを主張しています。全体的に赤っぽいかなかなかきれいな鳥ですが、タカのようなくちばしで小鳥さえおそってしまいう肉食性の鳥です。ところでこの時期、皆さんは木のつげ・枝先、鉄条網等に串刺しにされたカエル・バッタ等を見たことはありませんか？ 実はこれはモズのしわざなのです。これはモズの早にえと言つて、冬の餌のない時期のために、秋に捕まえた餌をたくわえているのだと言われています。探検の最後には、しようちやん池にカワセミが現れました。相変わらずの華麗な姿でトリを飾ってくれました。短い時間でしたが、なかなか楽しい探検でした。(ビー永島)



あまのこども

最近北川ではカワセミをよく見かけます。その日は水辺の土手から伸びた枝に一羽のカワセミが止まっていた。彼は枝から離れた次の瞬間、身体を縦にして羽ばたきながら空中停止しました。その時、川下からもう一羽のカワセミが飛来し近くに枝に止まりました。二羽のカワセミを同時に見たのは初めてでした。やがて彼女？は水中ダイビングをし、空中に舞い戻ったその嘴に銀色に輝く小魚をくわえていました。そして、一羽は川上へ、もう一羽は川下へ。北川で生きる二羽のカワセミが見せてくれた感動のシーンでした。

ところで、川掃除おじさん隊はこのたび女性メンバーを加え「北川水辺倶楽部」と改称しました。毎月定期的に北川に親しみ川をきれいに保つことが目的です。興味のある方はぜひ一緒に。

活動は毎月第2土曜日9時〜10時
北山小正門9時集合です。

松村 (TEL: 393-1852)

廣告

Live Bar Juke Joint

OPEN : 20:00 ~ 1:00

CLOSE : 日曜日・祝祭日

☎ 042 - 394 - 4548

西武新宿線・東村山駅・西口
徒歩約3~4分

2/10(sat) Blues Night
LONE WOLF / ROIKI
Charge ¥1,500-

2/17(sat) Blues Night
SECOND HANDS
Charge ¥1,000-

2/27(sat) Blues Show
GURA OGURA
& THE DELA BLUES
Charge ¥1,500-

3/ 3(sat) Jazz & Soul
DIAL "S" for Yacco
Charge ¥1,500-

3/10(sat) Blues Night
ローラーコースター
Charge ¥2,000-

3/17(sat) Blues Night
石川二三夫 & 小出 斉
Charge ¥2,000-

3/23(fri) Jazz Night
竹田直哉カルテット
Charge ¥1,800-

3/24(sat) Blues Night
フロミス・ワンダース
Charge ¥1,000-

3/31(sat) Special Night
BLUES FILE
Charge ¥2,000-

◆おすすめの本 『環境シグナル』

村瀬誠著
北斗出版刊

著者は墨田区の雨水利用政策を提唱した自治体職員だ。現場で磨いた感性で環境が出すシグナルをキャッチし具体案を出したという。日本は世界の2倍の年間降雨量がある。この雨が「川の清流」の源だという。本書では健全な地域水循環を取り戻すための処方箋を提起している。
かっぱ会員としては大いに参考になった一冊だ。

◆おすすめの店 西洋家庭料理「ビストロ・ガルボ」

暖かな灯りが見える小さなトビラを開けるとワインボトルが並びプレートでデコレートしたおしゃれな雰囲気。ワインに、パスタ、新鮮野菜のサラダ、メニューも幅広くポリウム有り。やさしい味でおいしかった。おまけに肩の凝らない値段にも満足。

ご家族、友人、カッブル静かに食事を楽しみたい方におすすめです。
場所／東村山駅西口又東口徒歩4分
手作り雑貨のサシェのとなり TEL (042)394-3123(予約可)月曜定休

かっぱ通信局より

かっぱ通信をご愛読の皆様、寒い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。今年は何年にもない寒波。北山公園のドジョウたちもひっそりと冬を越していることでしょう。2ヶ月に1回の通信で地域の活動やトピックスをお伝えしています。皆様の回りでの情報や楽しい話題、また、こんな問題が起こっているよ！というようなお便りをお待ちしています。

かっぱの会のアドレスまたは宮本 TEL&Fax (042) 567-3346 まで

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。現在会員数は202名です。

●**会費** 年間3000円。「かっぱ通信」(隔月間)と可愛らしかっぱ会員証をお送りします。

●**問合せ・申込み先** 〒189-0022 東村山市野口町3-11-8 三島方 北川かっぱの会 Tel/Fax042-391-2365

●会費振込先

上記へ現金書留め。または
〔郵便振替 00120-6-104476〕
〔あさひ銀行東村山支店(普)3605694〕
加入者名 北川かっぱの会

●**新入会員紹介** 矢崎公彦(葛飾区)土屋敬一(野口町)(敬称略)

●カンパ頂きました。

谷浩志、大藤謙二(敬称略)
野坂文二さんに切手を頂きました。
●**かっぱ通信**は市内の公民館と図書館。東村山駅周辺の「ジェンダー」「トルロ」「ジュークジョイント」「和亭」「とき」「一期一会」「サンエ」に置いています。

『未来の川へ・北川復元プラン』

北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 郵送料390円

●編集後記

淵の森の下草刈りで汗を流し、おいしい味噌汁で、一腹。その後は恐怖の印刷作業が待っていました。

インフォメーション

●「廻田緑道」第2期工事竣工記念 歩き初めとスライド上映会

日時：2月24日(土) 10時～12時半
集合：多摩湖町自治会集会所
問合せ：東村山市みどり公園課
(042)393-5111

●狭山公園湧水ポイント調査

日時：2月24日(土) 13時～15時
集合：都立狭山公園管理事務所前
問合せ：宮本(042)567-3346

●「カエルの学校」開校(全5回) 第1時限 講演会「カエルの私生活」

講演：福山欣治氏(慶応義塾大学)
日時：2月25日(日)13時半～15時半
場所：入間市博物館アリット
授業料：300円(小学生以下無料)
主催：トトロのふるさと財団
問合せ：事務局(042)947-6047

●柳瀬川・淵の森河畔林観察会

講師：安田敏男氏(淵の森保全協連絡議会)
日時：3月10日(土) 9時50分～12時
集合：JR新秋津駅前(少雨決行)
主催：美住リサイクルショップ
問合せ：同上(042)394-1141

●横沢入・水路と湿地の管理現場学習会

日時：3月3日(土) 9時
集合：JR武蔵増戸駅前
問合せ：西多摩自然フォーラム
久保田(0428)22-3874(要問い合わせ)

【北川かっぱの会 定例会】

次回定例会は3月20日(土)
かっぱ事務所 1時～3時